

2022年 6月期 決算説明資料

当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントの名称変更と、「収益認識に関する会計基準」
(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。詳しくは2ページの注をご覧ください。

株式会社アバント

(証券コード3836 東証プライム市場)

2022年8月5日

I . 2022年6月期の決算概要

II . 業績予想 および 配当予想

* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

I. 2022年6月期の決算概要

※注1

2022年6月期第1四半期連結会計期間より、事業内容を適正に表示するため、従来「連結会計関連事業」、「ビジネス・インテリジェンス事業」としていた報告セグメントの名称を「グループ・ガバナンス事業」、「デジタルトランスフォーメーション推進事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

※注2

2022年6月期第1四半期連結会計期間の期首から「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しており、2022年6月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。2021年6月期以前の数値と比較する際には、会計基準変更の影響が含まれることをご了承下さい。本資料において示している前年同期比変化額（百万円）・変化率（％）は、2022年6月期に係る各数値を「収益認識に関する会計基準」適用前の数値に直して比較計算しております。

～ 7期連続の増収・増益を達成 ～

- 堅調な需要拡大が続き、人件費等の増加で利益率は若干悪化したものの、増収・増益を達成。英国メタプラクシス社に対する投資を減損処理した影響で親会社株主に帰属する当期純利益は微増にとどまる。
- 2023年6月期も二桁増収を見込むが、次期中計に向けた体制整備が先行負担となり減益を見込む。

(単位：百万円)

	2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期 (収益認識基準適用前)	前期比	
				増減額	増減率
売上高	16,236	18,703	18,804	+ 2,567	+ 15.8%
売上原価	8,572	9,782	10,091	+ 1,519	+ 17.7%
販管費	4,867	5,674	5,674	+ 806	+ 16.6%
営業利益	2,796	3,247	3,038	+ 242	+ 8.7%
営業利益率	17.2%	17.4%	16.2%	-	△ 1.1 point
経常利益	2,808	2,988	2,780	△ 27	△ 1.0%
当期純利益	1,888	2,045	1,897	+ 8	+ 0.4%
EBITDA	3,038	3,582	3,374	+ 335	+ 11.0%

～ Gガバナンス減益をDX推進、アウトソーシングで相殺し増益 ～

- 各社とも売上・利益共に高水準の伸び続く。採用増や業績連動人件費、外注費の増加でグループガバナンス事業の営業利益は微減となるも、想定通り。

(単位：百万円)

		2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期 (収益認識基準適用前)	前期比	
					増減額	増減率
グループ・ガバナンス	売上高	8,160	9,372	9,109	+ 949	+ 11.6%
	営業利益	1,935	2,060	1,915	△ 19	△ 1.0%
	営業利益率	23.7%	22.0%	21.0%	-	△ 2.7 point
デジタル トランスフォーメーション推進	売上高	6,250	7,015	7,370	+ 1,120	+ 17.9%
	営業利益	811	1,244	1,174	+ 363	+ 44.8%
	営業利益率	13.0%	17.7%	15.9%	-	+ 3.0 point
アウトソーシング	売上高	2,479	3,044	3,052	+ 572	+ 23.1%
	営業利益	523	661	667	+ 143	+ 27.5%
	営業利益率	21.1%	21.7%	21.9%	-	+ 0.8 point

～ 通年で二桁増収に回帰も先行投資負担で減益 ～

- お客様ニーズは順調に拡大し、通年で二桁増収を達成。SaaS型のDivaSystem LCA採用も進み、ストック売上比率の上昇に貢献。
- 製品開発・コンサルティング販売力強化のための先行投資に加え、増収に伴う外注加工費、業績連動報酬の増加により営業利益率は2.7ポイントの悪化となったが想定内。

(単位：百万円)

	2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期 (収益認識基準適用前)	前期比	
				増減額	増減率
売上高	8,160	9,372	9,109	+ 949	+ 11.6%
営業利益	1,935	2,060	1,915	△ 19	△ 1.0%
営業利益率	23.7%	22.0%	21.0%	-	△2.7point
受注高	8,510	10,155	10,155	+ 1,645	+ 19.3%
受注残高	2,349	3,132	3,395	+ 1,045	+ 44.5%

～ プロダクトミックス改善で大幅増益 ～

- データ・プラットフォーム構築案件のニーズ強く、高水準の増収ペース。
- 増収に伴い人件費・外注加工費は増加も、収益性の高いデータ・プラットフォーム構築案件への依存度高まり営業利益率は大きく改善、営業利益は大幅増。

(単位：百万円)

	2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期 (収益認識基準適用前)	前期比	
				増減額	増減率
売上高	6,250	7,015	7,370	+ 1,120	+ 17.9%
営業利益	811	1,244	1,174	+ 363	+ 44.8%
営業利益率	13.0%	17.7%	15.9%	-	+3.0point
受注高	6,639	6,902	7,299	+ 660	+ 9.9%
受注残高	1,244	1,131	1,173	△ 70	△ 5.7%

～ 高い収益性を維持しながら高成長続く ～

- 新規契約が順調にサービスインしており、高水準な売上の伸び続く。オフィス拡張によるコスト増をほぼ吸収し、営業利益率は同水準を維持。
- 引き続き新契約も積み上がっており、受注・受注残も高い伸び。

(単位：百万円)

	2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期 (収益認識基準適用前)	前期比	
				増減額	増減率
売上高	2,479	3,044	3,052	+ 572	+ 23.1%
営業利益	523	661	667	+ 143	+ 27.5%
営業利益率	21.1%	21.7%	21.9%	-	+0.8point
受注高	2,987	4,032	4,032	+ 1,045	+ 35.0%
受注残高	1,457	2,446	2,438	+ 980	+ 67.2%

～ 増収率加速に伴い外注費は増加、人件費増は想定内 ～

- 製品開発やコンサルティング販売強化に向けた人員増強により固定的人件費等が増加するも想定範囲内。増収ペース加速に伴いGガバナンス事業やDX推進事業で外注費が拡大。
- 増収効果とDX推進事業の収益性の改善により固定費増を一部相殺し、営業マージンは微減にとどまる。

(単位 百万円)

	2021年6月期	2022年6月期	2022年6月期	前期比(収益認識基準適用前)	
			(収益認識基準適用前)	増減額	増減率
売上高	16,236	18,703	18,804	+2,567	+ 15.8%
人件費	8,047	9,051	9,051	+1,003	+ 12.5%
うち固定的人件費	6,218	6,841	6,841	+622	+ 10.0%
うち業績連動人件費	1,828	2,209	2,209	+380	+ 20.8%
外注費	2,386	2,910	2,910	+523	+ 21.9%
事務所費用	948	896	896	-52	△ 5.5%
その他	2,056	2,598	2,907	+850	+ 41.4%
総費用	13,440	15,456	15,765	+2,325	+ 17.3%
営業利益	2,796	3,247	3,038	+242	+ 8.7%
営業利益率	17.2%	17.4%	16.2%	-	△ 1.1 point

(注) 費用内訳は発生ベースの金額で表示しており、売上原価計算における調整は「その他」に含めています。収益認識会計基準適用の影響は売上高と売上原価に影響し、販管費には影響していません。

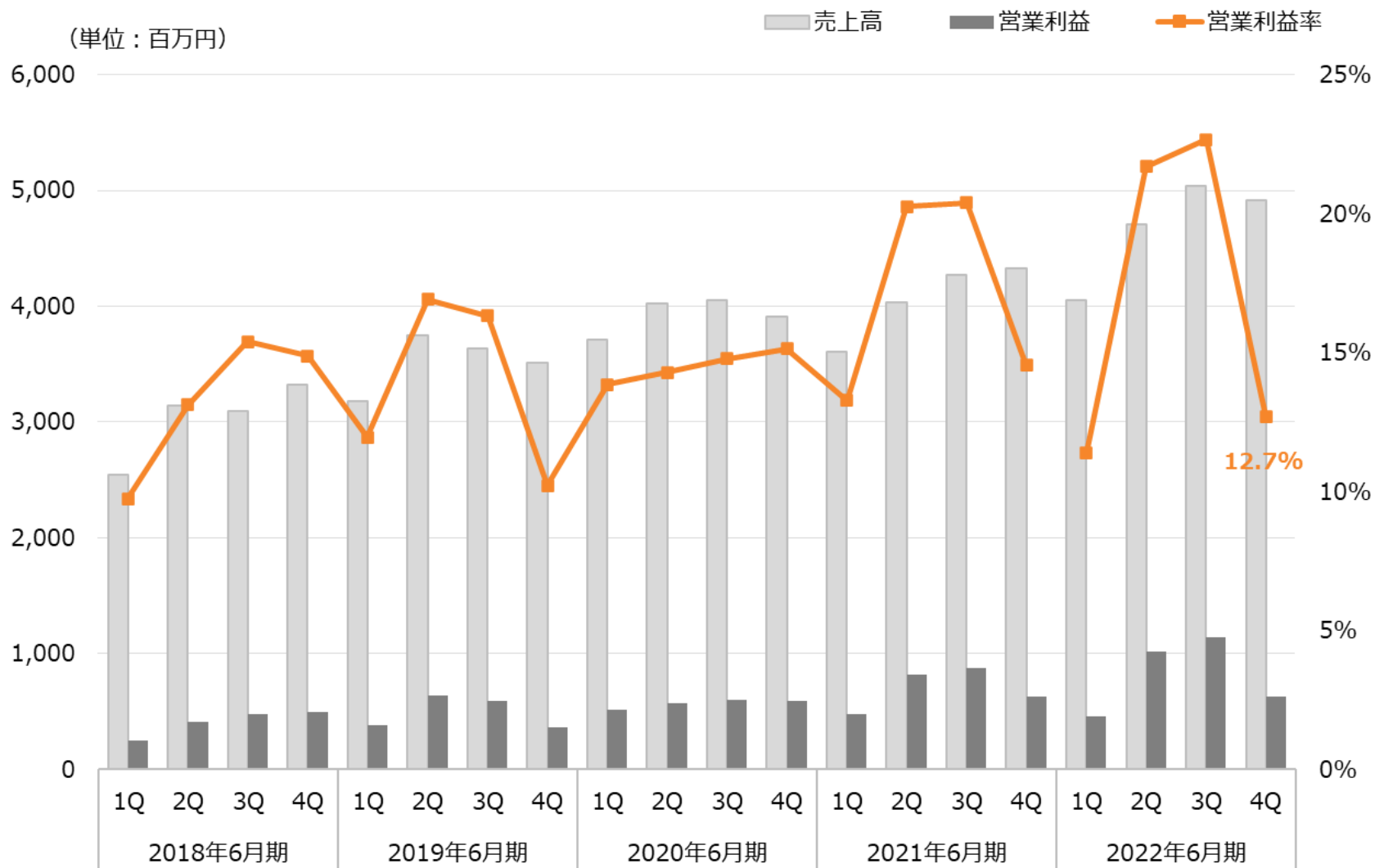
■ 第4四半期は業績連動人件費の計上もあり通常の季節性の範囲内で推移

(単位：百万円)

	2018年6月期				2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703	5,035	4,916
売上原価	1,514	1,866	1,720	1,845	1,772	1,929	2,057	2,020	2,149	2,205	2,113	2,056	1,997	2,113	2,208	2,252	2,227	2,375	2,492	2,686
売上総利益	1,029	1,277	1,374	1,481	1,408	1,823	1,574	1,492	1,565	1,814	1,936	1,849	1,603	1,922	2,063	2,074	1,819	2,328	2,542	2,230
販売費・一般管理費	781	865	898	986	1,027	1,188	982	1,133	1,050	1,239	1,338	1,258	1,125	1,104	1,192	1,445	1,357	1,308	1,401	1,606
営業利益	247	412	476	494	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	871	629	461	1,020	1,140	624
営業利益率 (%)	9.7	13.1	15.4	14.9	12.0	16.9	16.3	10.2	13.8	14.3	14.8	15.1	13.3	20.3	20.4	14.5	11.4	21.7	22.7	12.7
経常利益	248	415	472	495	380	633	593	364	520	573	598	589	482	823	880	622	441	995	1,128	423
四半期純利益	162	269	311	318	237	403	389	286	334	339	344	519	303	520	546	517	262	603	706	472
償却前利益 EBITDA	300	436	514	534	417	673	634	408	557	621	658	669	537	880	926	695	519	1,097	1,254	711
償却前利益率 (%)	11.8	13.9	16.6	16.1	13.1	17.9	17.5	11.6	15.0	15.5	16.3	17.1	14.9	21.8	21.7	16.1	12.8	23.3	24.9	14.5

四半期推移 売上高・営業利益

AVANT



セグメント 四半期推移

AVANT

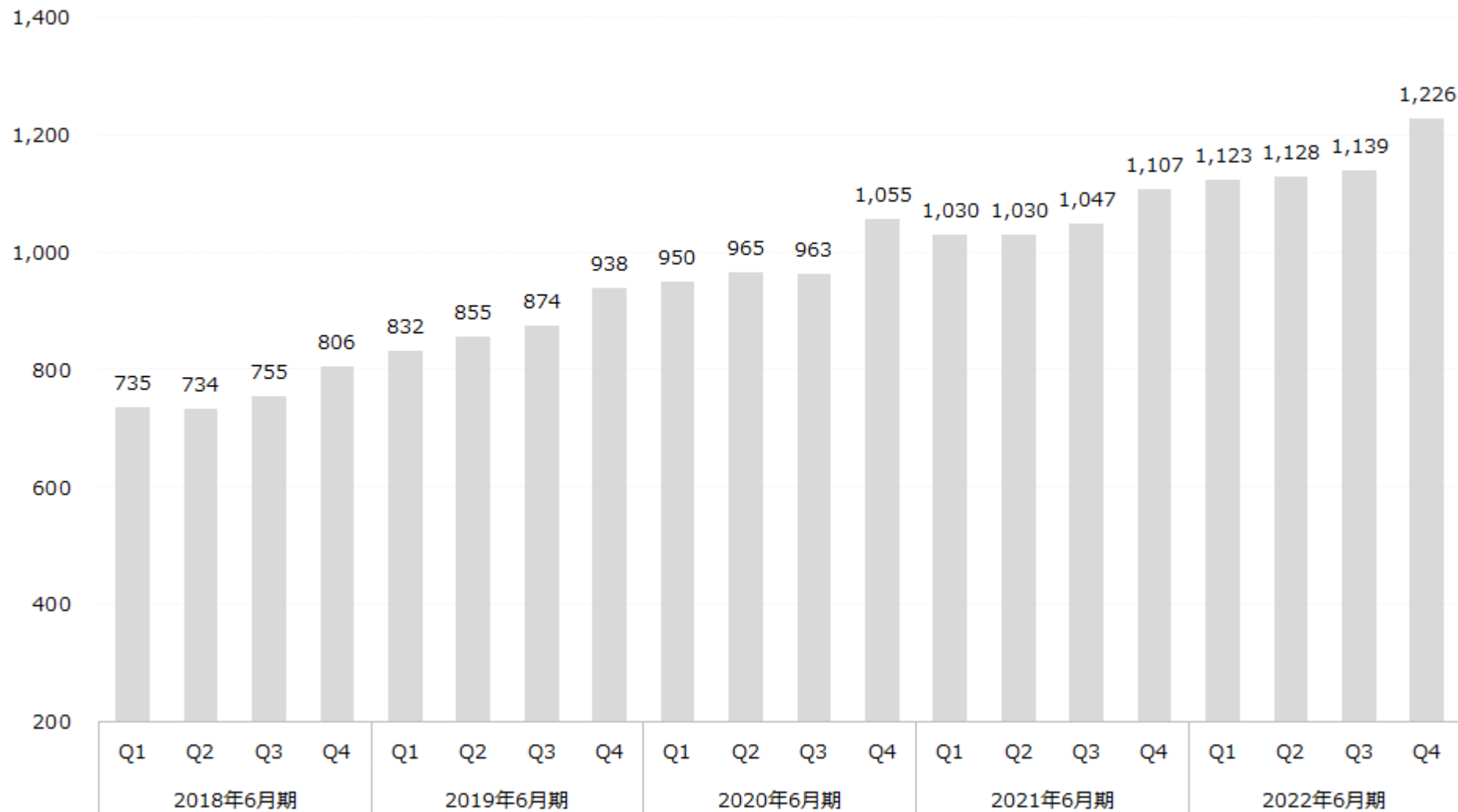
(単位:百万円)

		2018年6月期				2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注額	グループ・ガバナンス	1,343	1,906	1,557	2,924	1,611	1,890	1,693	2,579	1,893	2,008	1,944	2,466	1,721	1,945	1,912	2,930	1,886	2,629	2,298	3,340
	デジタルトランスフォーメーション推進	998	1,030	1,118	1,073	1,235	1,223	1,439	1,365	1,565	1,347	1,191	1,313	1,379	2,083	1,650	1,526	1,296	2,078	1,464	2,063
	アウトソーシング	297	343	297	549	439	319	363	685	599	468	505	586	651	586	765	983	722	1,223	565	1,521
	(部門間取引消去)	△ 72	△ 255	△ 116	△ 154	△ 201	△ 115	△ 92	△ 266	△ 102	△ 201	△ 64	△ 164	△ 149	△ 201	△ 223	△ 161	△ 238	△ 164	△ 172	△ 442
	受注額	2,567	3,025	2,856	4,392	3,085	3,317	3,404	4,363	3,955	3,623	3,576	4,202	3,602	4,413	4,105	5,279	3,667	5,766	4,154	6,483
受注残	グループ・ガバナンス	1,913	1,876	1,576	2,433	2,261	1,927	1,611	2,173	2,143	1,910	1,689	1,999	1,920	1,769	1,642	2,349	2,278	2,586	2,358	3,132
	デジタルトランスフォーメーション推進	762	791	895	929	1,004	958	1,044	1,204	1,340	1,245	926	854	850	1,438	1,354	1,244	975	1,247	809	1,131
	アウトソーシング	515	524	474	675	734	650	597	852	948	928	891	950	1,031	1,008	1,112	1,457	1,469	1,937	1,716	2,446
	(部門間取引消去)	△ 65	△ 187	△ 179	△ 203	△ 260	△ 232	△ 177	△ 303	△ 264	△ 312	△ 209	△ 208	△ 206	△ 242	△ 300	△ 290	△ 343	△ 327	△ 319	△ 578
	受注残	3,125	3,006	2,768	3,834	3,739	3,304	3,076	3,927	4,168	3,771	3,298	3,595	3,596	3,974	3,807	4,761	4,381	5,444	4,563	6,131
売上高	グループ・ガバナンス	1,392	1,942	1,857	2,068	1,783	2,225	2,008	2,017	1,922	2,242	2,165	2,154	1,801	2,096	2,040	2,223	1,957	2,322	2,526	2,566
	デジタルトランスフォーメーション推進	897	1,001	1,014	1,039	1,161	1,268	1,353	1,206	1,429	1,441	1,510	1,385	1,382	1,495	1,734	1,637	1,564	1,806	1,902	1,741
	アウトソーシング	282	334	347	349	380	402	416	430	504	489	541	527	569	609	662	637	710	755	786	791
	(部門間取引消去)	△ 27	△ 134	△ 125	△ 130	△ 144	△ 143	△ 147	△ 141	△ 141	△ 153	△ 167	△ 161	△ 152	△ 165	△ 165	△ 171	△ 185	△ 180	△ 180	△ 183
	売上高	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703	5,035	4,916
営業利益	グループ・ガバナンス	145	220	265	398	244	362	346	339	330	379	378	528	323	520	530	561	286	599	669	507
	デジタルトランスフォーメーション推進	21	81	122	98	102	210	233	89	180	171	209	130	115	226	319	150	187	365	428	263
	アウトソーシング	50	72	53	36	101	100	79	37	118	116	133	△ 4	130	165	165	62	161	195	221	82
	(部門間取引消去)	29	37	34	△ 39	△ 68	△ 39	△ 67	△ 106	△ 114	△ 93	△ 122	△ 63	△ 90	△ 94	△ 151	△ 136	△ 173	△ 139	△ 178	△ 216
	営業利益	247	412	476	494	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	862	637	461	1,020	1,140	636

連結グループ従業員数の推移

AVANT

(単位：人)



財務・キャッシュフローの状況

財務状況

2022年6月末

資産
166億円

負債
60億円

純資産
105億円

キャッシュフロー

(単位：百万円)

2021年
6月期

2022年
6月期

営業CF

2,561

3,026

投資CF

△789

△398

フリーCF

1,771

2,627

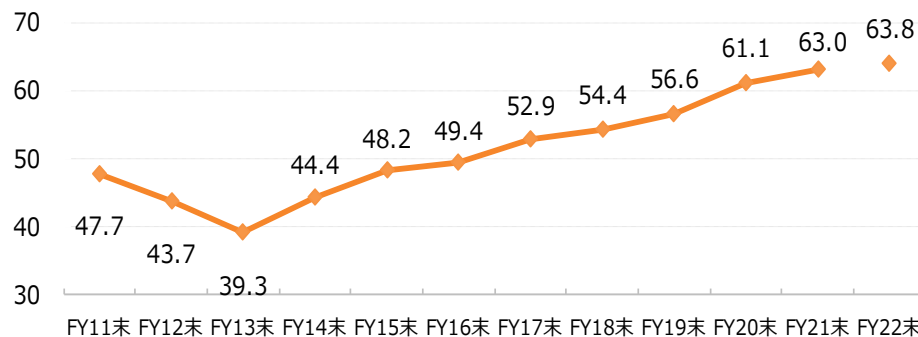
財務CF

△359

△433

自己資本比率の推移

(%)

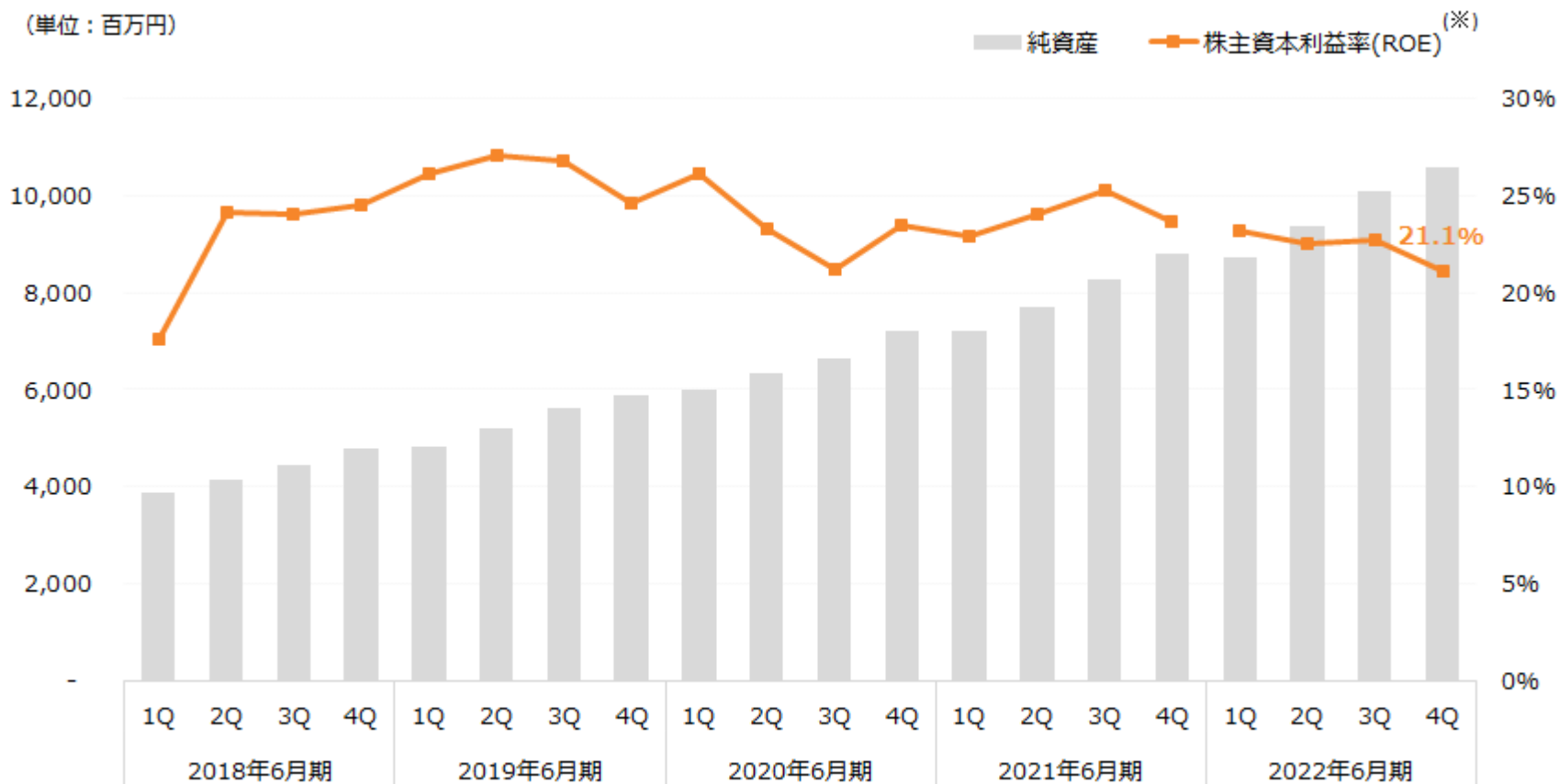


主な増減の要因

・ 税金等調整前当期純利益	2,988百万円
・ 減価償却費	349百万円
・ 賞与引当金の増加	273百万円
・ 持分法による投資損益	269百万円
・ 売上債権及び契約資産の増加	△258百万円
・ 仕入債務の増加	202百万円
・ 法人税等の支払額	△925百万円
・ 無形固定資産の取得	△317百万円
・ 保証金の回収	216百万円
・ 配当金の支払	△413百万円

～ 中長期的に、平均20%以上の維持が目標 ～

- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

Ⅱ.業績予想 および 配当予想

2023年6月期 通期業績予想

AVANT

～ 増収ペースは維持を見込むが、先行投資で減益 ～

- 2023年6月期は次期中計スタートのための準備と位置付け、先行投資フェーズが続く。
- 全セグメントで増収ペースを維持する想定だが、費用面では積極採用に伴う人件費増、組織再編に伴う費用増に加え、既存事業において低収益製品・プロジェクトの整理等、クラウド化を加速するための環境整備費用を見込み、減益を予想。

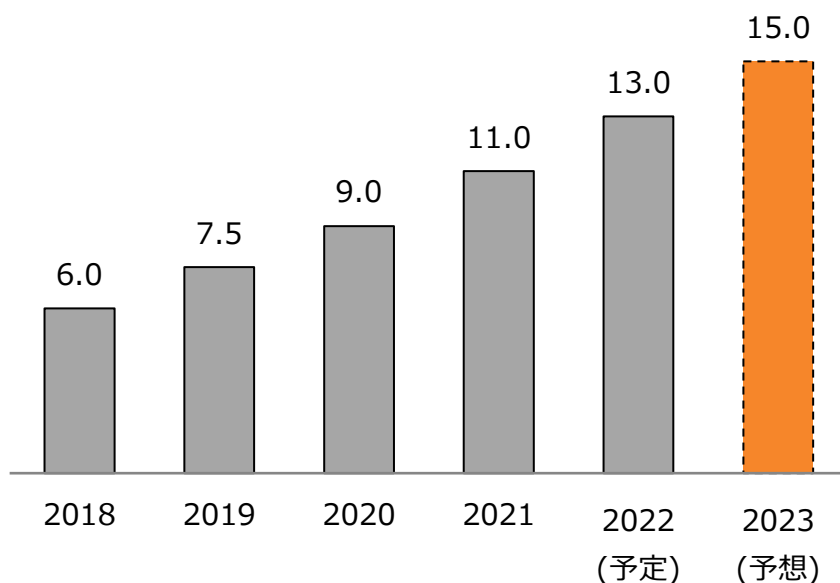
(単位：百万円)

	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	18,703	21,800	+ 3,096	+ 16.6%
営業利益	3,247	3,100	△ 147	△ 4.5%
営業利益率	17.4%	14.2%	—	—
当期純利益	2,045	2,030	△ 15	△ 0.7%

～ 2022年6月期配当予想は、1株当たり13円 ～

- 2022年6月期の1株当たり配当は25周年記念配当（1円）を含め13円とし、2023年6月期は中期経営計画の目標通り15円の予想とする。
- 2022年6月期のDOEは5.0%で、東証上場企業平均（12ヶ月）の3.2%を大幅に上回る水準を達成する見込み。

(円/株)



(株式分割調整後)

＜AVANT株主還元の考え方＞

- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ。
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向。
- 純資産配当率は東証全上場企業の平均値を上回り、長期的には純資産配当率で上位10%を占める企業の平均である8%を目指す。

AVANT